



世田谷区立砧中学校 校長室だより
令和4年11月14日
第 42 号
校長 大坂 崇

教育目標 「豊かな人間性の育成」		
◎ 集団生活における責任感と自主性を養う		
◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う		
◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる		
社会性の学び	知的的な学び	心と体の学び
自他の尊重 地域貢献	主体的な学び 学習の定着	心身の健康

「エトス」「パトス」「ロゴス」

「伝える」ということ

○ 「エトス」「パトス」「ロゴス」

アリストテレスの「弁論術」に出てくる3つの話術

近年は「7つの習慣」（スティーブン・R・コヴィー著）でも紹介された

エトス

ギリシャ語 : ήθος
アルファベット : ethos
人柄、人格、倫理、信頼

パトス

ギリシャ語 : πάθος
アルファベット : pathos
感情・情熱・心情

ロゴス

ギリシャ語 : λόγος
アルファベット : logos
言論・言語・論理

○ アリストテレス

「人に話を理解してもらうには、この3つが必要」（『弁論術』より）

○ コヴィー

「人に話を理解してもらうには、エトス→パトス→ロゴスの順が大切」

まず 信頼してもらう、信頼関係を作る（エトス）

次に 相手の気持ちになってコミュニケーションを取る（パトス）

最後に 筋道を立てて表現し、相手にプレゼンテーションする（ロゴス）

授業でも 生徒の話を聞いて信頼関係ができれば（エトス）・・・

生徒がわかっているかなと考えながら授業をすれば（パトス）・・・

筋道を立てわかりやすい言葉で授業をすれば（ロゴス）・・・

⇒ 生徒が授業を「受けよう」という気持ちも高まりやすい？